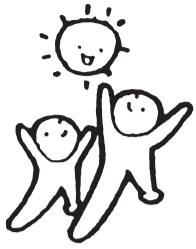


LIBERAL & DEMOCRATIC



自由民主党

# 自民石川

自由民主党  
石川県支部連合会  
組織広報本部

機関誌  
第19号

金沢市鞍月 5-255  
TEL.076(237)0911(代表) FAX.076(237)0915  
<http://www.hokuriku-web.jp/jf-isikw/>

## 『地方再建へ使命貫く』

緊急紙上  
座談会



「地方で働く場所を確保して」  
会社員 川端良治さん

**川端**●新卒者の就職内定率が大幅に低下し、特に地方で働く場所が少ないのが不安です。  
**岡田**●地方の雇用は、中小・零細企業が支えていると言っても過言ではありません。税制改正で法人実効税率を引き下げるとともに、企業に対する雇用創出助成金の拡充や、能力開発を行う派遣会社の支援などを早急に行う必要があります。

**井口**●不況に加えて、人口減少社会に入り地域社会から活力が低下していくのをひしひしと感じます。  
**藤村**●鳩山政権の目玉となっていた「子ども手当」で本当に少子化対策になるのでしょうか。  
**岡田**●少子化対策なら第2子、第3子への支援強化を、同時に、所得の低い家庭により手厚い支援を

### 2 育児・教育

**子ども医療費を無料化したい。**  
**岡田**●極端な公共投資の削減が地方経済に大きな打撃を与えています。民主党は「コンクリートから人へ」と主張しますが、私は人の命を守り、社会を豊かにする「人のためのコンクリート」まで否定するのはおかしいと思います。北陸新幹線の早期開業と金沢以西の延伸を急ぎ、交流人口の拡大による地方の活性化に力を入れます。

### 1 雇用・活力

「人のためのコンクリート」まで削るな。  
**岡田**●現在の日本の財政状況では、高収入の世帯の子どもまで一律に行う余裕はありません。真に援助が必要な家庭に絞り、授業料



## 岡田参院議員が石川を語る

迷走する民主党政権の犠牲で、いま地方が悲鳴を上げています。広がる雇用や生活への不安、そして失われる活力など、危機に直面する地方を建て直す道を岡田直樹参院議員が展望します。

**「安心の子育て環境の先頭に」**  
保育士 井口奈央さん

### 3 安心・地域

**安心の暮らしをバックアップします。**  
**藤村**●地方の医師不足が指摘されています。だれもが安心して受けられる医療や福祉をお願いします。

### Column | 存在の耐えられない軽さ

#### 愚かな総理が導く 国の行く末は

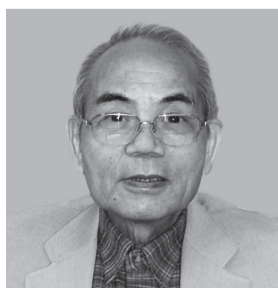
映画化もされた作家ミラン・クンデラの『存在の耐えられない軽さ』は、世界的なベストセラーとしてあまりに有名だが、いま日本の総理の存在が別の意味で世界から注目と同情を集めている。

先ごろアメリカで開かれた核安全保障サミットに関連して、ワシントン・ポスト紙は鳩山首相を「不運で愚かな首相」と酷評した。日本人として、自国の総理をバカ者呼ばわりする記事には断固抗議すべきだ。が、そう言われても仕方ないと思わざるを得ないのも本音である。

サミットから帰国した鳩山首相を、谷垣自民党総裁が党首討論でたたきつけた。少なくとも「心外である」と気色ばむかと思っていたら、「わたしは愚かだったかもしれない」と答弁したのはあきれ果てた。

その正直さには頭を下げよう。しかし、である。谷垣総裁は「もっと総理としての使命感を持ってもらいたい」と大声でたしなめた。

一国のリーダーが「存在の耐えられない軽さ」を連日発揮しているのは、この国は早晩、行き詰まり世界の孤児となる。その大きな代償を払わされるのは、国民である。



「医師不足の解消に頑張れ」  
元会社員 藤村和夫さん

**岡田**●暮らしの安心・安全のベースになるのが医療と福祉です。高度先端医療施設を整えるとともに、ドクターヘリを導入して救命救急に万全を尽くします。また、高齢者が住み慣れた地域で暮らせるよう、地域密着型介護サービスの強化などを国として全面的にバックアップします。  
**川端**●石川県では加賀と能登の格差解消も懸案となっています。国の支援を強化できませんか。  
**岡田**●石川県議会議員のときから、この問題には強い関心を持って取り組んできました。半島振興と県土の均衡ある発展のため、例えば、能登有料道路の一日も早い無料化を石川県に訴える一方、国にも補助制度の創設を求めています。

# 民主党が日本を滅ぼす

## 暫定税率廃止

できないことを  
約束する無責任

政権公約にあるガソリン税など暫定税率の廃止・減税が、未実施のままです。そもそも暫定税率は、生活に車が欠かせない地方の道路整備を進めるための特定財源で、これをなくすこと自体間違っています。それにしても選挙目当ての無責任な公約の乱発は許されません。政権を担う能力が欠如していると言わざるをえません。



## 政治とカネ



すべて秘書のせいで逃げるな

毎月1500万円もの母親からの献金を知らなかったと言いつける鳩山首相。小沢幹事長も政治資金収支報告書の記載漏れでしらを切り通しています。責任をすべて秘書にかぶせ臭いものに蓋をする民主党に、浄化能力はありません。自民党は、政治家の違法行為を秘書の責任にできないよう、政治家の監督責任を明確にします。

## 財源確保

平成22年度予算の歳入に占める国債発行額は約44兆円で、公債依存度は過去最悪の48%に上昇。これは、バラマキ政策で肥大化した予算と素人同然の財政運営による“人災”であり、このままでは国家が破綻します。自民党は、国債発行額を3兆円規模で減額する一方、財政健全化の具体目標を規定した「財政責任法」を実行します。

このままでは  
国家が破綻する



## 定数削減

ここでもリーダーシップが欠如

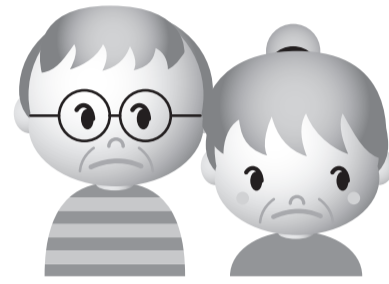
衆議院定数の80削減をうたった公約も依然、宙に浮いたままです。連立を組む社民党や国民新党が定数削減に反対の意向を示しているためですが、国会自らが血を流す改革を断行しなければ、政治への国民の信頼を取り戻すことはできません。連立の維持に右往左往し、リーダーシップが全く期待できない鳩山首相では無理です。



## 嘘

## だらけの鳩山政権

## 検証追求



4月から負担が増えた保険料

民主党が力を入れる年金改革ですが、今年4月から国民年金保険料が月額440円アップしたほか、中小企業の従業員が加入する全国健康保険協会の保険料率も全国平均で8・20%から9・34%（労使折半）に引き上げられています。同じく、後期高齢者医療制度の保険料も全国平均で2・1%増となり、家計を圧迫しています。



“官公労”依存では土台無理

公務員の組合である“官公労”依存の民主党に、真の公務員改革は実現できません。公約に国家公務員の総人件費20%カットを掲げながら、提出された政府案では給与改革には一切触れず、天下りのあつせん禁止違反にも刑罰規定がありません。実効性のない「事業仕分け」のパフォーマンスにだまされてはいけません。

## 行政改革

## 視察レポート！沖縄米軍基地 混乱の責任は鳩山首相

日米安保も揺るがす

「沖縄米軍基地問題」を研修テーマにした石川県議会・自民党議員協議会の沖縄視察がこのほど行われ、参加した15名が普天間基地や辺野古のキャンプシユワブ周辺、勝連半島ホワイトビーチ地区などを訪れました。

現地では、沖縄県議会・自民党会派の議員との意見交換会や、環境保護の観点から辺野古への普天間基地移設に反対する活動家からも説明を聞きました。この中で、沖縄の自民党県議が「普天間の固定化だけは何としても避けたい」「自民党としては辺野古案（現行案）を支持した経緯があるが、現状では県議会として全会一致で、国外・県外を決議したことを理解してほしい」と、苦渋の表情で話されたのが印象的でした。

また、米軍基地問題は騒音や危険にとどまらず、米軍による事故や事件が後を絶たない現状があり、これまで国として沖縄に過重な負担を強いてきたことも痛感しました。

普天間基地をめぐる鳩山首相の無責任な発言と迷走が、沖縄ばかりか鹿児島県・徳之島も混乱に陥れ、さらに、日米安全保障の根幹まで揺るがす事態になっています。約束した5月末までの決着ができない場合、鳩山内閣は責任を取って退陣すべきです。同時に、この問題については、国民一人ひとりが自らのこととしてとらえ直すことが重要だと強く感じました。



住宅が密集し危険と隣り合わせの普天間基地



辺野古では移転反対の活動家から説明を聞きました



OKINAWA